

NY マーケットレポート (2018 年 5 月 24 日)

2018年 5月24日 (木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
日経平均	22437.01	-252.73	-1.44%	USD/JPY	109.63	110.10	109.33
ハンセン指数	30760.41	+94.77	2.81%	EUR/JPY	128.51	128.88	127.98
上海総合	3154.65	-14.31	-4.61%	GBP/JPY	146.48	147.21	146.10
韓国総合	2466.01	-5.90	-0.06%	AUD/JPY	82.89	83.33	82.56
豪ASX200	6037.08	+4.58	-0.46%	NZD/JPY	75.79	76.33	75.59
インドSENSEX	343663.11	+318.20	1.78%	EUR/USD	1.1722	1.1733	1.1691

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7716.74	-71.70	0.38%	NY GOLD	1304.40	+14.80	0.2%
仏CAC40	5548.45	-17.40	4.44%	NY 原油	70.71	-1.13	19.4%
独DAX	12855.09	-121.75	-0.48%	COBTコーン	404.25	-4.25	1.3%
スペインIBX35	9996.00	-29.00	-0.48%	CRB指数	205.66	-0.713	6.1%
イタリアFTSE MIB	22749.08	-162.63	4.10%	ドル指数先物	93.775	-0.228	1.8%
南ア全株指数	56699.20	-344.22	-4.71%	VIX指数	12.53	-0.05	14.9%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
米ダウ平均	24811.76	-75.05	0.37%	USD/JPY	109.28	109.73	108.96
S&P500	2727.76	-5.53	2.03%	EUR/JPY	128.13	128.75	127.72
NASDAQ	7424.43	-1.53	7.55%	GBP/JPY	146.28	147.09	145.70
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	AUD/JPY	82.84	82.97	82.39
トロント総合	16113.62	-20.18	-0.59%	EUR/USD	1.1725	1.1750	1.1714
ボルサ指数	45433.09	-343.59	-7.95%				
ボベスパ指数	80122.31	-744.98	4.87%				

※一部暫定値

5/25 経済指標スケジュール

08:30	【日本】5月消費者物価指数[東京都部]
14:00	【シンガポール】4月鉱工業生産
15:00	【ノルウェー】4月失業率(AKU)
16:15	【スイス】10月鉱工業生産
17:00	【ポーランド】4月失業率
17:00	【ドイツ】5月IFO[景気動向]
17:30	【英国】1Q GDP
17:30	【英国】1Q 個人消費
17:30	【英国】1Q総合事業投資
17:30	【英国】4月BBA住宅ローン承認件数
17:30	【英国】3月サービス業指数
20:30	【トルコ】5月景気動向指数
20:30	【トルコ】5月設備稼働率
21:30	【米国】4月耐久財受注
21:30	【米国】4月製造業受注
22:00	【メキシコ】4月貿易収支
22:00	【メキシコ】4月経常収支
23:00	【米国】5月ミシガン大学消費者信頼感指数

5/25 主要会議・講演・その他予定

- ・EU経済・財務相理事会
- ・パウエルFRB議長 講演
- ・アトランタ連銀総裁 講演
- ・ダラス連銀総裁、シカゴ連銀総裁 講演

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	7580	7605
CME Bitcoin(先物・期近)	7570	7575
Ripple (BSTP)	0.631	0.604
Ethereum (BSTP)	590.72	586.47
Bitcoin Cash	1053.92	1027.91

※USD 6:00時点

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.138%	-0.137%
5年債	-0.107%	-0.110%
10年債	0.049%	0.046%
30年債	0.750%	0.753%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.472%	0.507%
英国 10年債	1.401%	1.439%
フランス 10年債	0.760%	0.810%
米国債利回り		
2年債	2.508%	2.528%
3年債	2.650%	2.663%
5年債	2.814%	2.825%
7年債	2.935%	2.945%
10年債	2.977%	2.993%
30年債	3.125%	3.152%

NY 市場レポート

« NY 市場概況 »

NY 市場では、トランプ米大統領が北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長との会談を中止したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、比較的安全な通貨とされる円とスイス・フランが主要 10 通貨中に対して上昇し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、米株式市場でも、米朝首脳会談の中止の報道を受けて、主要株価が大きく下落し、一時ダウ平均株価は一時 280 ドル安まで下落する場面があった。

主要な米経済指標結果

新規失業保険申請件数 23.4 万件（予想 22.0 万件・前回 22.2 万件⇒22.3 万件）

失業保険継続受給者数 174.1 万人（予想 174.8 万人・前回 170.7 万人⇒171.2 万人）

米失業保険申請件数は、前週比+1.1 万件となり、市場予想を上回る結果となった。ただ、節目となる 30 万件は 168 週連続で下回っており、過去最長記録を更新。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+6250 件の 21 万 9750 件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+2.9 万人の 174.1 万人と 2 週ぶりに増加した。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-2 万 3250 人の 175 万 1750 人となり、1973 年 12 月 15 日までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週と変わらず 1.2% だった。



4 月中古住宅販売件数 546 万件（予想 555 万件・前回 560 万件）

4 月中古住宅販売件数（前月比） -2.5%（予想 -0.9%・前回 1.1%）

4 月の米中古住宅販売件数は、市場予想を下回る結果となった。前年比は-1.4%となった。在庫不足で住宅価格が上昇していることに加え、ローン金利の上昇を受けて販売が低下した可能性が考えられる。一戸建て住宅は、前月比-3.0%の 484 万件、集合住宅は+1.6%の 62 万件。市場の住宅在庫は、前月比+9.8%の 180 万件、前年比では-6.3%、販売に対する在庫率は 4.0 ヶ月と前月から増加した。成約物件の中間販売価格は、前年比+5.3%の 25 万 7900 ドル、平均販売価格は+3.3%の 29 万 7300 ドルとなった。地域別では、北東部が前月比-4.4%、西部が-3.3%、南部が-2.9%、中西部が横ばいとなった。



出所：Bloomberg

要人発言・報道

トランプ米大統領

- ・金委員長に書簡を送った
- ・北朝鮮の金委員長との会談は実現しない
- ・米朝会談、残念だが中止せざるを得なかった
- ・米軍、北朝鮮に関して必要とあれば準備ある
- ・金委員長との会談が開かれる可能性はある
- ・輸入車が雇用を損なう問題に取り組んでいる

ボスティック・アトランタ連銀総裁

- ・米朝会談の中止、地政学的な緊張が高まることから企業が投資を先送りする要因になりかねない
- ・今年の利上げは計 3 回が好ましいと感じているものの、自身の政策見通しを判断する上では景気の進展状況を注視していく

朝鮮中央通信が北朝鮮の外務次官を引用

- ・米国の首脳会談中止に遺憾の意を表明
- ・北朝鮮は米国との対話の用意
- ・米国側といつでも会談の意思
- ・トランプ米大統領の首脳会談中止は予期せず
- ・トランプ方式で問題解決可能と望んでいた
- ・平和のために全力を尽くす北朝鮮の意思に変化なし
- ・北朝鮮は米国にチャンスと時間与える意思ある

米ダウ平均は一時前日比 280 ドル安まで下落

米株式市場は、米朝首脳会談の中止の報道を受けて、投資家のリスクを回避の売りが膨らみ、主要株価は序盤に大きく下落した。その後は、割安感が出た銘柄を買い戻す動きもあり、下げ幅を縮小した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 280 ドル安まで下落した。ただ、その後は下げ幅を縮小し、75 ドル安で終了した。一方、ナスダック、S&P500 も小幅反落となった。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	石油・ガス	-1.88%	1	エクソン	-2.29%
2	素材	-0.98%	2	シェブロン	-1.62%
3	ヘルスケア	-0.62%	3	JPM	-1.12%
4	金融	-0.44%	4	DowDuPont	-0.98%
5	テクノロジー	-0.33%	5	J&J	-0.97%

出所：データを基に SBILM が作成

ドル/円は、一時 5/8 以来の 108 円台まで下落

トランプ米大統領が北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長との会談を中止したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、比較的安全な通貨とされる円が買われたことから、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ドル/円は、一時 5/8 以来の 108 円台まで下落した。また、ユーロ/円も大幅下落となり、2017/8/18 以来の安値を付けた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。